

宮城県白石高等学校蔵王キャンパスのホームページにアクセスしていただきありがとうございます。

本校は昭和 23 年に宮城県白石女子高等学校の円田分校として開校し、宮城県白石女子高等学校蔵王校を経て、平成 8 年に宮城県蔵王高等学校として独立しました。そしてこの度、令和 7 年 4 月より宮城県白石高等学校蔵王キャンパスへとして新たなスタートを切ることとなりました。昭和 23 年の開設当初からこれまでに、地元を中心に数多くの卒業生を送り出してきました。

蔵王キャンパスでは優しい雰囲気の中で生徒と教職員が一体となり学校生活を送ることができます。少人数による丁寧できめの細かい学習指導や、職業体験などによる進路指導も行っております。また、あすなろ会という生徒会活動を中心に部活動や委員会活動を展開し、生徒の自己有用感や自己肯定感を高めることで、豊かな人間性を育んでいます。

蔵王キャンパスという名前の由来となった蔵王連峰とその周辺の青麻山と円田盆地とこの地に育まれた文化が、令和 7 年に「日本ジオパーク」として認定されました。蔵王キャンパスではジオパークという豊かな教育資源を生かし、「ジオ活動」という蔵王町の自然や人々との交流の機会を多く設けています。

蔵王キャンパスでは充実した施設設備の中で生徒一人ひとりを大切にし、生徒たちがゆったりと心が豊かに成長していくように、工夫を凝らした教育を展開しています。生徒たちが他を思いやる優しい心をもち未来の日本社会を支える一員として活躍できるよう、教職員が一丸となり教育活動に取り組んで参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

宮城県白石高等学校蔵王キャンパス校長 若林 春日